

次に、第5の柱

『人と自然が共生した、自然・生活環境づくり』についてであります。

ごみ処理につきましては、今年度から邑智クリーンセンターの「可燃ごみ共同処理施設」が、本格的に稼働しております。引き続き、ごみの適正処理に努めるとともに、資源物の分別について積極的に取り組み、ごみの減量化を進めてまいります。

大田し尿処理場につきましては、令和3年度から実施した施設の長寿命化を図るための基幹的設備改修工事が、このたび完了しました。引き続き、一般廃棄物処理施設について、適正な維持管理に努めてまいります。

地球温暖化対策につきましては、新年度に「第3次大田市環境基本計画」を策定し、あわせて「大田市地球温暖化対策実行計画」を改訂します。二酸化炭素の排出削減、森林資源等を活かした二酸化炭素の吸収、気候変動への適応などに取り組んでまいります。

さらに、二酸化炭素排出削減のため、新たに「大田市公共施設照明LED化事業」に取り組むとともに、再生可能エネルギーの導入促進など、地球温暖化防止の取り組みを進めてまいります。

水道事業につきましては、水道ビジョンの基本方針、「強靱・持続・安全」に基づき、効率的な経営を目指すとともに、老朽管路の更新等による耐震化の推進や、必要な機器更新を計画的に実施し、引き続き、安全・安心な水道水の安定的な供給に努めてまいります。